

消防ポンプ自動車の無償貸付による 消防団の災害対応能力の向上

概要 要：消防団の災害対応能力の向上のため、救助用資機材等を搭載した消防ポンプ自動車を無償で貸し付け、訓練を実施。令和6年能登半島地震では、無償貸付車両を活用して被害情報の収集や夜間の救助活動を実施した。
対策名：38 地域防災力の中核を担う消防団に関する対策＜5か年加速化対策＞【総務省】

- 実施主体：消防庁、石川県内の消防団 等
- 実施場所：
石川県能登町、石川県羽咋市、新潟県村上市 等
- 事業概要：消防団の災害対応能力の向上のため、救助用資機材等を搭載した消防ポンプ自動車を無償で貸し付け、車両・資機材を活用した訓練を実施した。
- 事業費：約19.7億円（令和5年度）
（うち5か年加速化対策（加速化・深化分）約19.7億円）
- 災害の外力、被害と効果：石川県能登町では、令和6年能登半島地震において、本事業を活用して配備していた救助用資機材搭載型消防ポンプ自動車を用いることで、巡視・警戒活動を実施することができた。その他、無償貸付車両を使用した管轄地域の被害情報の収集（新潟県村上市 等）や、搭載資機材の投光器を用いて夜間の住民救助活動（石川県羽咋市）が実施されるなど、各地の消防団において災害対応能力の向上に寄与した。



〔 令和6年能登半島地震に伴う警戒・巡回を行う様子 〕
石川県能登町提供

【救助用資機材搭載型
消防ポンプ自動車】



【搭載資機材（例）】



胴付長靴



救命胴衣



救命浮環



フローティングロープ



ガンタイプノズル



消防ホース



ハンディーライト



投光器